

肺門部浸潤肺癌の治療成績に関する診療情報を

研究に利用することのお知らせ（瀬戸内肺がん研究会）

課題名：「肺門部浸潤肺癌の治療成績の検討」について

1) 研究の概要

肺門部浸潤肺癌とは、体の中心に近い気管支や肺動脈にまで癌が進展している状態の肺癌のことを言います。手術で取り切れる可能性があれば手術が治療の第一選択となりますが、片方の肺をすべて摘出する必要があることも多く、その場合、心肺機能が大きく低下し生活の質を損ないます。そこで施設によっては術前に化学療法もしくは化学放射線療法をおこない腫瘍を縮小させ、肺の切除範囲を最小限にとどめる努力をしています。しかし、その治療成績に関する十分なデータはありません。本研究は多施設共同研究として肺門部浸潤肺癌に対する各施設の過去の治療成績を集積、検討し、今後、肺門部浸潤肺癌の患者さんの治療に役立たせることを目的としています。

当科は瀬戸内肺がん研究会に参加しています。この臨床研究は瀬戸内肺がん研究会が主体となって行っています。

この調査研究では、2010年1月から2010年12月までの間に当科で肺癌の手術を受けた患者さんの内、術前に肺門部浸潤肺癌と評価していた患者さんの診療記録から下記の情報を集めます。新たな質問や検査の必要はありません。

- 患者さんの基本的な情報（生年月日、性別、身長、体重など）、既往歴、併存症
- 肺機能検査結果、喫煙歴、血液検査結果
- 術前画像評価（CT検査所見など）、術前治療
- 手術内容、術後合併症、病理結果
- 術後療法、予後等

2) 病院名及び研究責任者の氏名

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

〒701-1192

岡山市北区田益 1711-1

[TEL:086-294-9911](tel:086-294-9911)

研究責任者：呼吸器外科 医師 平見有二

【研究代表者】

独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター

〒791-0280

愛媛県松山市南梅本町甲 160

[TEL:089-999-1111](tel:089-999-1111)

研究代表者：統括診療部長・呼吸器外科医長 山下素弘

3) 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手・閲覧の方法
この研究は、通常の診断や治療の中で得られた診療情報を収集する研究です。より詳細な研究の計画、研究の方法についてお知りになりたいときには、研究担当医師までご連絡ください。この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等に支障がない範囲で研究計画書の閲覧や説明を受けることが可能です。

4) 個人情報の開示について研究対象者及びその関係者からの相談等への対応に関する情報
この研究で得られた結果は、あなたの個人情報（名前や住所、電話番号など）に係わる情報を切り離してから、データセンターに提出いたします。そして、他の病院から集められた結果とともにまとめられ、学会や医学雑誌などに発表されることもあります。ただし、いずれの場合にも、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。

この研究の関することについて、わからないことや、聞きたいこと、また何か心配なことがありましたら、いつでも遠慮なく研究担当医師におたずねください。

5) 試料・情報の利用を拒否できる旨
この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることはありません。その場合は担当医にお申し出ください。